

「秋田県校友会第39回同窓生の集い」

平成27年8月1日（土）秋田市中通の秋田ビューホテルにおいて、「第39回同窓生の集い」が大学本部から濱村嘉允事務局長にご出席いただき、県内同窓生18名が参加して開催されました。

総会は、この1年間の物故者に対する黙祷の後、菅原芳孝会長（S48年卒）のあいさつに始まり、平成26年度会務報告及び決算報告、平成27年度事業計画及び収支予算案について、満場一致で原案どおり承認された。また、平成28年2月26日から3日間、秋田市において日本獣医師会獣医学術学会年次大会が開催されるため、交流会やブース開設の際の会員への参加協力を依頼した。

研修会では、秋田大学医学部付属病院 平澤裕之会員（S58年卒）から「新規敗血症マーカー（プレセプシン）の紹介」と、食肉衛生検査所 菅沼久高会員（H7年卒）「生食用食肉のリスク」（菅沼会員急用により欠席のため事務局蒔苗代理）の2題の発表があり、活発な意見交換が行われた。

講話では、濱村事務局長から大学の近況や同窓会の現況について詳細なお話をいただき、かつての大学周辺や現在の様子のスライドを拝見しながら、参加者一同青春の日々を懐かしんでおりました。

懇親会では、佐藤林治相談役（S41年卒）の乾杯で始まり、和やかな雰囲気の中で学生時代の昔話に花を咲かせ、同窓会の活性化や将来展望について、日頃の仕事の情報交換等で話が弾んだ。中締めを鈴木敏規副会長（S46年卒）お願いし、会場を変えての二次会にも多くの参加者が出席。にぎやかな時間を過ごし、来年度の再会を期し懇親会を終了した。

大変お忙しい中、ご出席いただいた濱村事務局長に感謝申し上げますとともに、同窓会の益々の発展を祈念し報告といたします。

なお、平成28年2月開催の日本獣医師会獣医学術学会年次大会（秋田）では、同窓会交流会開催と同窓会ブースを開設いたします。「おもてなし」の心で秋田県支部一同お待ちしておりますので、多くの同窓生が秋田にお集まりいただきますようお願いいたします。

（事務局： 蒔苗 修 S54年卒）

